



### in 鳴子温泉

**Q** 鳴子温泉地域には広大な土地がある。自然環境や温泉を利用した施設、障害者受入施設、室内ゲートボール場等、健康ランドのような施設を建設し誘客を図れないか。

**A** 財政難であることから行政が行うことは難しい。コミュニティビジネスなどを

**Q** これまでの画期的な活動をこれからも精力的に続けてほしい。荒雄川は観光スポットの一つとして定着しており、行政としてサポートしていきたい。

**Q** 鳴子温泉協同組合では、荒雄川にキャッチ&リリース区間を設置し、釣り人の誘客を図っている。大崎市の観光資源として荒雄川をどのように捉えているか。

#### 未来トーク ～意見交換～

**Q** 鳴子漁業協同組合では、荒雄川にキャッチ&リリース区間を設置し、釣り人の誘客を図っている。大崎市の観光資源として荒雄川をどのように捉えているか。

**A** これまでの画期的な活動をこれからも精力的に続けてほしい。荒雄川は観光スポットの一つとして定着しており、行政としてサポートしていきたい。



### in 岩出山



### in 三本木



**Q** 白紙撤回となった県の中核施設予定地の再利用策として、民間資本のガン治療専門病院などの施設の建設はどうか。

**A** 大崎市出身のかたがたのネットワークなども活用しながら、進出あるいは投資しても良いという企業などに県と一緒に声掛けをしている。保健や医療の分野であればベストだが、この地に違和感のないような企業誘致も含めて幅広い分野に声掛けをしていきたい。

**Q** 宮城県沖地震の発生が予想されている。災害ボランティアの受け入れと運営体制の整備、訓練の実施など、災害ボランティアセンターと行政との連携体制を構築しておく必要があるのでは。

**Q** ボランティア活動に積極的に参加できる体制づくりを行いたい。

**A** また、ボランティアセンターの設置について社会福祉協議会と協議を行っていく。

や協働のまちづくりを推進するためにも、研修などに積極的に職員を参加させたい。職員間の連携、資質向上を図りながら、市民の負託に応え、信頼される職員を育成していきたい。

**Q** 鳴子の冬は雪が特に多い。ため高齢者世帯は大変である。除雪対策を考えてほしい。

**A** 鳴子温泉地域は特に雪が多く、市内一律の除雪体制では無理があるため協議を行うとともに現状を視察したい。また、除雪作業は行政で全てを行うことは不可能であり、地域自治組織やNPOなどの人たちに関わっていただきたい。例えば、有償ボランティアのような形の活動母体を育て、対応できないものか考えている。

**Q** 鳴子分院の医師の充足と分院までの道路・交通の確保をお願いしたい。

**A** 常勤医師の不足を応援医師でカバーしている状況にある。何らかの対策を考えたい。

**Q** 鳴子分院までの江合川河川の道路整備については、かなり先になるが、国土交通省の計画により整備されると思う。当面は可能な箇所の拡幅待避場所を設けるなどの応急処置的な対応を行っていただきたい。

地域で考えていただければ、その支援を行っていきたい。また、民間企業などの協力が得られるよう努めていく。

**Q** 宮城県沖地震の発生が高精度で予測されている。いつ発生するかわからない災害に備え、防災計画の早期策定が必要ではないか。

**A** 防災計画の策定に向けて現在作業中である。岩出

**Q** 岩出山分院は多くの住民から新築が望まれており、建設予定地も用意されていたがどうなっているのか。

**A** 厳しい財政状況から当面お待ちいただきたい。まずは財政の健全化・行政改革を優先したい。

**Q** 岩出山分院は多くの住民から新築が望まれており、建設予定地も用意されていたがどうなっているのか。

**A** 厳しい財政状況から当面お待ちいただきたい。まずは財政の健全化・行政改革を優先したい。



宝探し ～地域視察～

西大崎地区で生ごみのリサイクルを行い、ごみの減量化に取り組んでいる西大崎生ごみリサイクル研究会「とまとクラブ」

とまとクラブのボカシ肥料作り

山地域においては、自主防災組織がまだ立ち上げられていないので、設立に向けてバックアップしていく。

**Q** 鹿島台地域を代表する特産品であるデリシヤストマトをはじめ多くの野菜のハウス栽培を行っている「マルセンファーム」を視察しました。マルセンファームでは、直売所のほかゆうパックによる販売も行っています。また、消費者との交流を積極的にを行い、顔の見える安心で安全な農作物の提供に努めています。

**Q** 子育て施設の開設は、幼保一元化・民間運営を取り入れていく考えで、計画の見直しを行っている。空き店舗を活用した拠点づくりについては、「すくすくセンター」にその機能を包含したい。

**Q** 「水害に強いまちづくり基本構想（二線堤）」の「バックアップ制度（洪水被害に対する救済制度）」については、いまだ確立されていない。二線堤の恩恵を受けることができない地域住民の救済制度について、市長の考えを聞きたい。

**Q** 子育て施設の開設は、幼保一元化・民間運営を取り入れていく考えで、計画の見直しを行っている。空き店舗を活用した拠点づくりについては、「すくすくセンター」にその機能を包含したい。



マルセンファームを視察

鹿島台地域を代表する特産品であるデリシヤストマトをはじめ多くの野菜のハウス栽培を行っている「マルセンファーム」を視察しました。マルセンファームでは、直売所のほかゆうパックによる販売も行っています。また、消費者との交流を積極的にを行い、顔の見える安心で安全な農作物の提供に努めています。

**Q** 鹿島台地域を代表する特産品であるデリシヤストマトをはじめ多くの野菜のハウス栽培を行っている「マルセンファーム」を視察しました。マルセンファームでは、直売所のほかゆうパックによる販売も行っています。また、消費者との交流を積極的にを行い、顔の見える安心で安全な農作物の提供に努めています。

**Q** 子育て施設の開設は、幼保一元化・民間運営を取り入れていく考えで、計画の見直しを行っている。空き店舗を活用した拠点づくりについては、「すくすくセンター」にその機能を包含したい。

**Q** 「水害に強いまちづくり基本構想（二線堤）」の「バックアップ制度（洪水被害に対する救済制度）」については、いまだ確立されていない。二線堤の恩恵を受けることができない地域住民の救済制度について、市長の考えを聞きたい。

**Q** 子育て施設の開設は、幼保一元化・民間運営を取り入れていく考えで、計画の見直しを行っている。空き店舗を活用した拠点づくりについては、「すくすくセンター」にその機能を包含したい。

**Q** 農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業に

**Q** 農産物等の産産育成のための施策はどうか。

**A** これからは経営という視点に立ち、農産物の付加価値を高めるための支援策に移行していく。大崎は食材に恵まれていることから、観光と一体となった施策で農産物を伸ばしていきたい。

**Q** 岩出山分院は多くの住民から新築が望まれており、建設予定地も用意されていたがどうなっているのか。

**A** 厳しい財政状況から当面お待ちいただきたい。まずは財政の健全化・行政改革を優先したい。

取り組んでいるが、五年間の期限付きの制度である。その後の支援策等は、大崎市としてあるのか。

**Q** 農産物等の産産育成のための施策はどうか。

**A** これからは経営という視点に立ち、農産物の付加価値を高めるための支援策に移行していく。大崎は食材に恵まれていることから、観光と一体となった施策で農産物を伸ばしていきたい。



鳴子温泉駅前の足湯

鳴子一店逸品運動研究会「てっぺくらん」

鳴子一店逸品運動研究会「てっぺくらん」は、「会議や外に積極的に出ましよう（方言で）てっぺのコンセプトのもとに鳴子温泉街の商店関係者によって設立されました。